

デジタル放送への移行完了のための関係省庁連絡会議
《説明資料》

生活者からみた「地デジ移行」の問題点

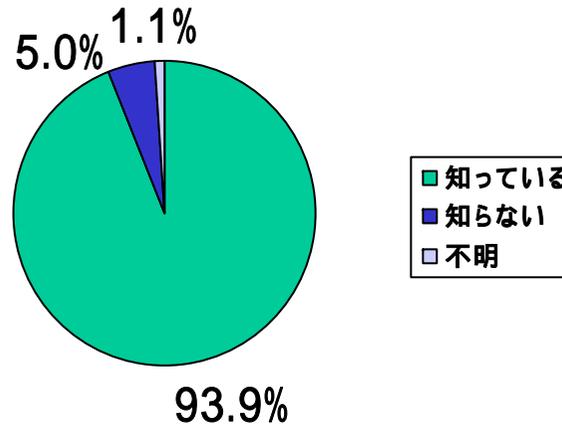
平成19年12月11日

生活経済ジャーナリスト 高橋伸子

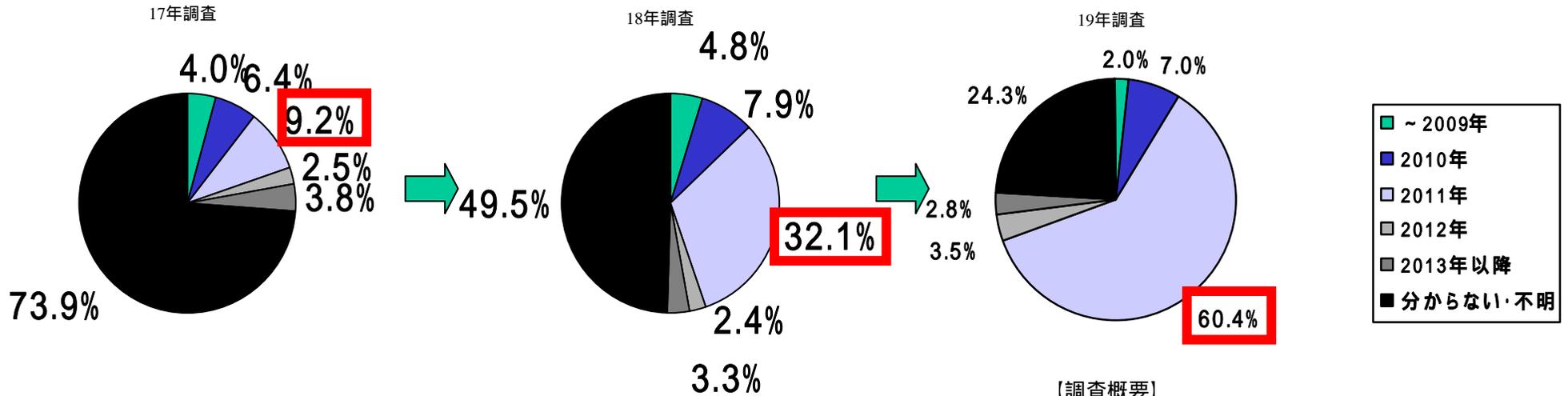
「地デジ移行完了」に関する視聴者の認知度

調査結果によると、「アナログ放送停波」の認知度は93.9%、「アナログ停波時期」の認知度は60.4%。

【地上アナログテレビ放送停波についての認知】



【停波時期の認知度の推移】



【調査概要】

- 対象地域 全国47都道府県の全域
- 対象者 男女15歳以上80歳未満の個人
- 有効サンプル数 約7000

参考：情報通信審議会第4次中間答申(平成19年8月)のポイント

世帯カバー率
85%
(19年3月末)

受信機世帯普及率
27.8%
(19年3月)

アナログ終了時期の認知率
60.4%
(19年3月)

- 中継局建設のさらなる取組
 - ・アナログ放送エリアの100%カバー
 - ・ギャップフィルターの有効活用(平成19年秋までに制度整備)
 - ・中継局ロードマップの見直し(平成19年度中)
- 衛星によるセーフティネットの検討(平成19年中のできるだけ早い時期に方法を公表)
- IP同時再送信の実用化に向けた取組(平成20年の早期に実用化)

- デジタル受信機の更なる多様化、低廉化
- 簡易なチューナー等が市場に出回るための取組(例:2年以内に5000円以下の簡易なチューナーが、視聴者が望めば入手できるような環境整備)
- 経済的に移行準備が困難な世帯に対する受信機購入に対する支援(平成20年夏までに具体策を公表)
- 関係省庁と連携し、廃棄・リサイクル等に関する取組
- 共聴施設の改修に向けた取組
- 辺地共聴、集合住宅共聴、障害対策共聴

- デジタル化の意義を周知(特に、移動通信、ITS、安全・安心な社会実現のための新たなサービス等の分野へ周波数割り当て可能な点の周知強化)
- 受信相談等地域レベルでの相談体制を平成20年度中に整備
- デジタル放送の受信方法に関する情報提供等周知広報の内容充実
- 公共分野での利活用有用性の周知

送信側の課題克服

受信側の課題克服

視聴者の理解醸成

アナログ放送の終了にあたっての課題の洗い出しと解決のための体制整備(平成20年夏までに、基本案の検討)
アナログ放送終了のための計画の立案と公表(平成20年夏までに立案・公表・周知)

2011年地上デジタル放送への完全移行

地上デジタル放送・受信態勢の進展状況

2003年12月、三大都市圏において地上デジタル放送開始。
2006年12月1日に、全都道府県、全放送局で、地上デジタル放送を開始。
地上デジタル放送が、着実に普及するとともに受信機の多様化・低廉化が進展。

視聴可能世帯数

直接受信：47都道府県 約4,000万世帯（全世帯の約85%）
（平成19年3月末現在）

ケーブルテレビ経由：約1,870万世帯
（平成19年3月末現在）

地上デジタル放送受信機出荷台数 J E I T A、日本ケーブルラボ調べ
約51万台（開始前） 約2,500万台
（平成19年8月末現在）

（別掲） ワンセグ携帯電話 1,178万台（平成19年7月末現在）
車載用地上デジタル放送受信機 70万台（平成19年8月末現在）

地上デジタル放送・受信機の価格状況

地デジテレビの低廉化が急速に進展。

特に売筋の製品37型では、昨年12月以来1インチ当たり5,000円を切っている。

低廉・小型テレビも登場。

一方、アナログテレビ用のアダプター(チューナー)は、2万円弱程度で、低廉化が進んでいない。

種類	地上デジタル放送 開始前	17年6月 第5週時点	現在 (19年9月第1週時点)
液晶37型 	約76.0万円 (15年9月第1週) 2万円/インチ	約38.8万円 1.0万円/インチ	約12.8万円 3.5千円/インチ BS・CS110°対応
プラズマ42型 	約68.6万円 (15年10月第3週) 1.6万円/インチ	約49.8万円 1.2万円/インチ	約20.8万円 5.0千円/インチ

13V型 地上・BS・110度CS
デジタル液晶テレビ
(2006年8月発売)



53,800円

デジタルチューナー



19,800円



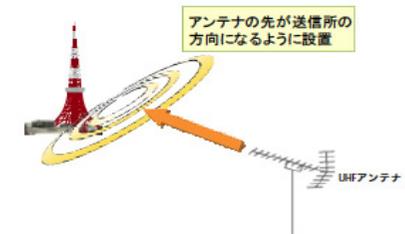
17,378円

(2007年9月第1週現在、量販店ホームページ等より)

これから対応すべき問題（１）家庭編



- 地上デジタル放送のメリットとデメリットをよく知る
- 受信可能エリアかどうかを確認する
- BSやCS、ケーブルテレビについても知識を得る
- わが家のテレビ、アンテナの現状を確認する
- どこで、どんなふうに視聴したいか考える
- どんな選択肢があるか調べてみる
- いつ、どんな機器を購入するか、計画を立てる
- 設置、接続、初期設定、等での問題点を洗い出す
- 悪徳商法に気をつける・・・「地デジ詐欺」など



Dpaホームページより

これから対応すべき問題（２）社会編

2011年
アナログテレビ放送終了（総務省）

- 切迫感の乏しい生活者への働きかけ
- 経済的な負担についての具体的な説明の実施
- 設置、操作がしやすい機器の開発・普及
- 中継局の整備が遅れている地域への説明
- (暫定的な)セーフティネット対象世帯への対応
- 関係機器の廃棄・リサイクル対策
- 経済的弱者への受信機普及
- 「アナログ停波反対！」への対応
- 地デジの魅力のさらなる向上
- テレビの課題はテレビで対応を

